

警察庁一般職 技術系職員採用案内 ＜広域調整部技術系職員＞

- ◆ 国家公務員一般職
(大卒程度:技術系全区分・行政区分・教養区分)
- ◆ 無線従事者
(第一級陸上無線技術士
又は第一級総合無線通信士)



National Police Agency

管区警察局 広域調整部

CONTENTS

- 組 織 図 3

- 業 務 紹 介 4, 5

- 業 務 フ ロ ー 6

- 求 め る 人 材 7

- キ ャ リ ア パ ス 8

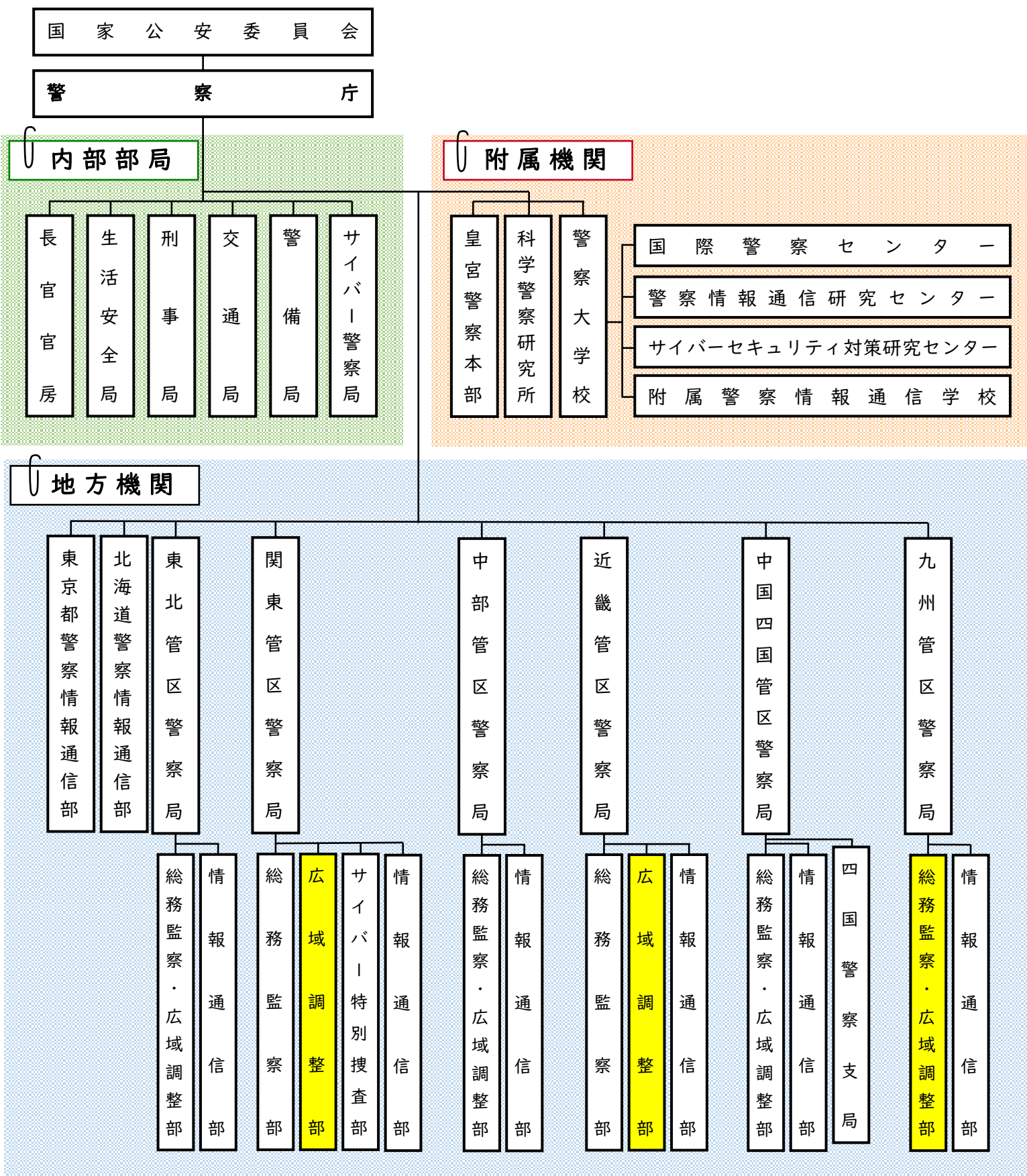
- 給 与 ・ 厚 生 9

- 現 役 職 員 の 声 10

- Q & A 11

組織図

Organization chart



●一般職技術系職員は、情報通信部においても配置されていますが、総務監察・広域調整部及び広域調整部とは業務内容が異なります。

広域調整部は、地域生活にかかる警察活動や、様々な犯罪、道路交通の安全確保など、国民生活に密着した警察活動に係る業務や、大規模災害や国際犯罪など、国の公安に係る警察活動を行っている。

広域調整部技術職員の役割

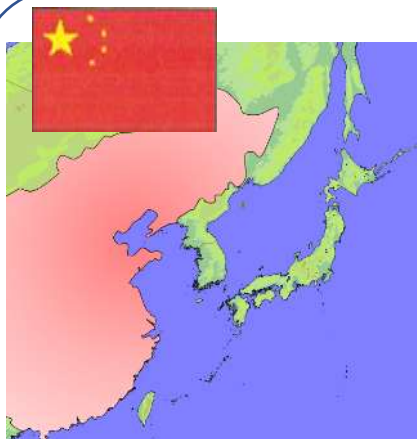
国内外における外国勢力による対日有害活動などの国益を害する動きを未然に防ぎ、容疑性の高い事案に対する実態解明と事件化を目指し、警備警察活動を**技術的**に支えています。

業 務

高度な技術を駆使した上で

- **情報の集積、解析、分析**
 - **装備・資機材の開発、管理、運用**
- を行うことによって、警備警察における一翼を担っています。

次のような情勢に関する違法行為を取り締まるための技術支援を行っています。



- 中国は、我が国において、目的を偽った上での機微情報の収集、先端技術保有企業、防衛関連企業、研究機関等への研究者、技術者、留学生等の派遣、技術移転の働き掛け等、巧妙かつ多様な手段で各種情報収集を行っている。

➡ **警察では、我が国の国益が損なわれないよう、平素から我が国における諸工作の動向を注視し、情報収集・分析に努めるとともに、違法行為の取り締まりを行うこととしている。**



- 北朝鮮による諸懸案を包括的に解決するため、国連安全保障理事会決議に基づく対北朝鮮措置（武器等の輸出入禁止、人的往来の禁止等）のほか、我が国としての措置（北朝鮮籍船舶の入港禁止措置、北朝鮮との間の全ての品目の輸出入禁止等）を実施している。

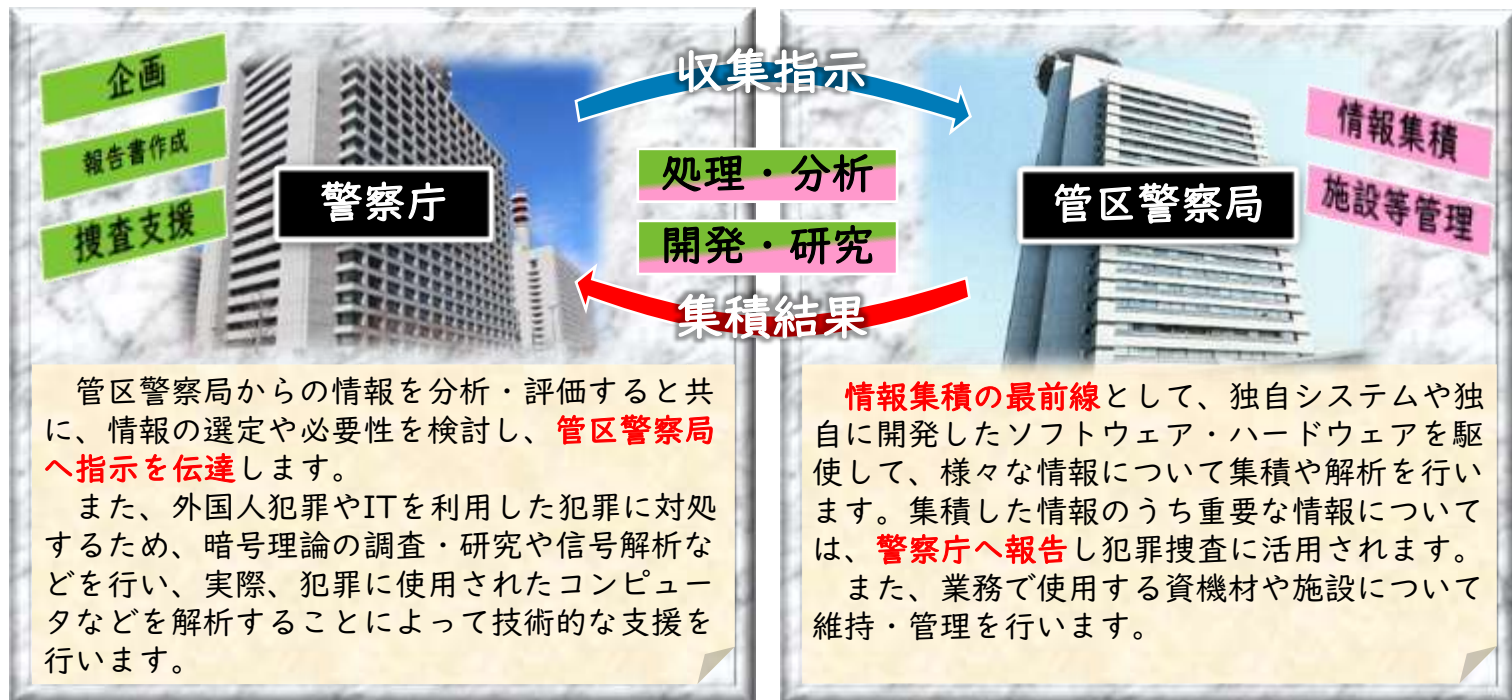
➡ **警察では、こうした北朝鮮措置の実効性の確保、我が国における諸工作に関する情報の収集・分析に努めるとともに、違法行為の取り締まりを行うこととしている。**



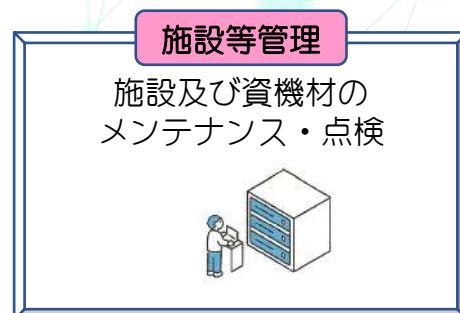
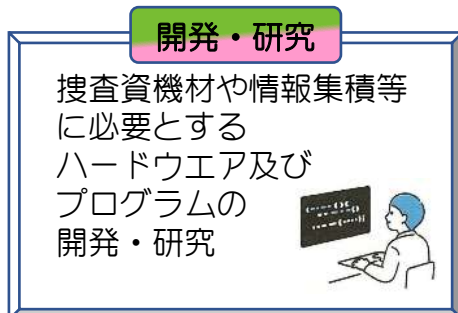
- 我が国は、ロシアがウクライナ侵略を開始した令和4年2月以降、国際社会と連携し、ロシアに対する制裁措置を強化している。
同年3月、ロシア外務省は、我が国の北方領土問題を含む平和条約交渉について、「現状では継続する意思はない」とする声明を発表した。
また、ロシア大統領は、同年6月に対ロシア制裁強化を踏まえ、情報機関に対し外国での情報収集活動を活発化するように指示した。

➡ **警察では、ロシアの違法な情報収集活動により我が国の国益が損なわれないよう、情報収集・分析に努めるとともに、違法行為の取り締まりを行うこととしている。**

< 警察庁と管区警察局間の連携 >



関係部署（ユーザー）へ情報提供

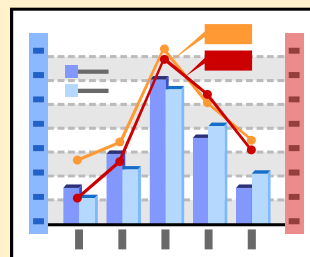


次の分野に関心のある人材を募集しています。

♪ データベースの構築、
プログラミング技術
を活用した情報処理技術



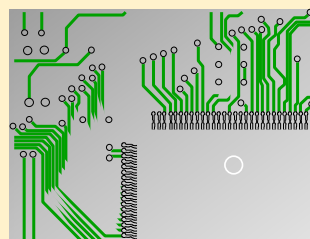
♪ 数字や統計学を活用した
論理的な分析



♪ 英語などの外国語を
利用した分析



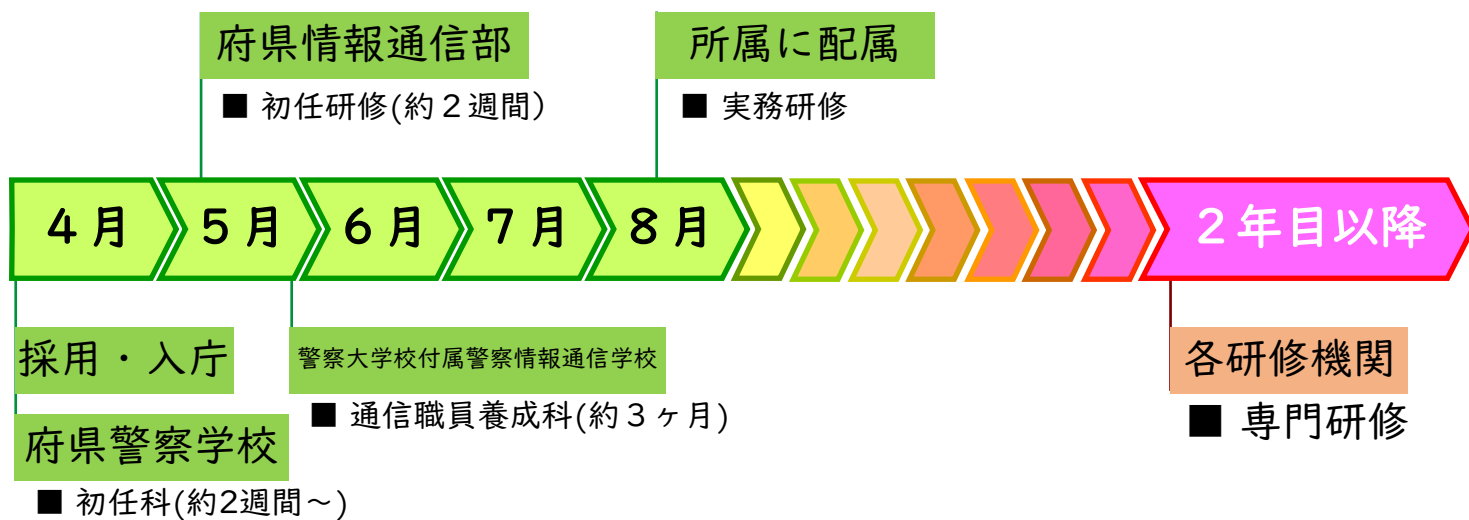
♪ 電子回路を活用した
電子技術



※ これらの技術・知識に自信がない方でも、これらの分野に興味があれば、研修期間を含め、組織全体でバックアップする体制を整えています。
さらに、本人の希望次第で各種研修制度を通して能力を向上させることができます。

各個人の能力・特技を活かして、様々な分野で活躍できる職場です。

チャレンジ！！！！



採用時研修

警察庁技官として任官後、同期採用の情報通信部職員と共に、各府県警察学校、各府県情報通信部、警察大学校附属警察情報通信学校（東京都府中市）で警察職員・技術職員としての研修を受けます。



実務研修

警察大学校附属警察情報通信学校修了後は、各所属において先輩職員のもとで、約半年間実務に関する基礎研修を受けます。

専門研修

本人の希望及び組織の必要性に応じて、情報通信学校等での特定分野における高度な研修、国際警察センターでの語学研修の他、海外大学院での専門的な研修を経験することにより、自らのスキルアップを図ることができます。

キャリアステップ

係員として採用された後、勤務実績・年数を考慮して主任に昇任します。その後は幹部選考試験を経て、係長、課長補佐級へと昇任し、本人の適性、能力及び業績により、管理職（課長級以上）へと昇進するなど、適切な人事配置を実施しています。



(一例)

給与制度

警察庁技官として採用されるため、給与は行政職（一）の俸給表が適用されます。また、大学院を修了された方や民間企業等で勤務した実績をお持ちの方には、学歴や実務経験が考慮され一定の基準により初任給が決定（加算）されます。

給与には、勤務成績に応じて年1回の昇給があるほか、年2回の賞与、住居手当、地域手当、超過勤務手当、単身赴任手当など、各種手当が支給されます。

初任給(令和8年度予定)

採用区分	行政職(一)
無線従事者	232,000円
一般職(大学卒業)	232,000円
一般職 (大学院2年課程修了)	242,000円

休暇制度

有給休暇は1月から12月までの1年間で20日間（1年目は15日間）付与され、前年に使用されずに繰り越した分を含めて、最大40日の休暇を取得できます。また、年次休暇以外にも、夏季休暇、慶弔時等に一定の基準に基づいて休暇を取得できる特別休暇制度のほか、育児介護に係る勤務時間関係制度等があります。

国家公務員の育児介護に係る勤務時間関係制度の概要

育児休業 [職専義務免除・無給]

職員が子を養育するため、その子が3歳に達する日まで、全日にわたって休業をすることができる。

育児短時間勤務 [勤務時間につき時間比例の給与を支給]

- 職員が子を養育するため、その子が小学校就学の始期に達するまで、短時間勤務（週20時間～25時間）をすることができる。
- 育児短時間勤務は、短い勤務時間（4時間55分×5日など数パターン）での勤務（子が未就学まで）ができる。

育児時間 [職専義務免除・無給]

職員が子を養育するため、その子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間の始め又は終りに、1日を通じて2時間以内について勤務しないことができる。

特別休暇（育児に関わるもの） [職専義務免除・有給]

- 出産：原則として産前6週間・産後8週間
- 保育時間：職員が養育する生後1年未満の子の保育のために必要と認められる授乳等を行う場合、1日2回・各30分以内
- 子の看護：職員が養育する小学校就学の始期に達するまでの子の看護をする場合において、1年間で5日以内

介護休暇 [職専義務免除・無給]

- 職員の配偶者、父母、子、配偶者の父母等で、負傷、疾病又は老齢により2週間以上の期間にわたり日常生活を営むのに支障がある者の介護をする場合に、連続する6ヶ月以内の期間内において、認められる。
- 取得単位は1日又は1時間（時間単位の取得は始業時刻から又は終業時刻まで連続する4時間以内）

ワークライフバランスの推進

毎年、夏季休暇の取得促進や超過勤務の縮減などを集中的に行う「ワークライフバランス推進強化月間」を設けたり、職員が日々の始業・終業時間を自ら決め、柔軟な働き方ができるフレックスタイム制を導入するなど、多様な勤務を許容できる職場作りに力を入れています。

住居について

本人の希望に応じて国家公務員宿舎を利用することが可能です。
また、民間の賃貸住宅に入居する場合は、支払額に応じた住居手当が支給されます。

各管区広域調整部で採用された若手職員アンケート

広域調整部技術系職員を希望した理由は？

- 国の安全保障に関わる仕事がしたかった。(令和4年度採用)
- 国際情勢に関するもので、外国語を勉強習得できる制度が魅力的であった。(令和2年度採用)
- 説明職員が明るかったため、職場の風通しの良さと未来の自分の元気度を投影した。(令和3年度採用)
- 影ながら国民を守る業務に魅力を感じた。(令和6年度採用)
- 好奇心が自分の背中を押してくれた。(令和3年度採用)
- 幅広い業務分野から好きな分野を選択できる。(令和2年度採用)
- 業務の特殊性に興味があった。(令和3年度採用)

採用1年目で苦労したことは？

- 職場の業務はもちろんのこと、警察職員として覚えることが多かったが、周囲の方の助けもあった。(令和2年度採用)
- 県警察学校等での研修内容を理解することに苦労したが、同期職員へ相談することで解決した。(令和3年度採用)
- 特になかった。(令和3年度、令和4年度採用)

交替制勤務について感じたことは？

- 夜勤がある一方で、長期休暇も取りやすくプライベートの時間が多く確保できる。(令和3年度採用ほか)
- 基本的に残業がなく、定時に退庁できる。(令和4年度採用ほか)
- 土日祝日関係ない体制だが、手当がもらえること、平日が休みになること。(令和2年度採用ほか)
- 友人や家族との時間を合わせづらいところもあるが、休暇制度を活用でき、取得率も良好。(令和3年度採用)

令和7年度採用の職員から

Message 関東管区警察局広域調整部 係員

私は、国家公務員一般職試験(デジタル・電気・電子区分)で関東管区警察局に入庁し、広域調整部に配属されました。配属後は、埼玉県警察学校で警察職員として必要な規律や倫理教養を受け、警察情報通信学校で技官として必要な技術的な教養を受けました。その後、職場では実務に必要な実践的な教養に入り、最初は不安で右も左も分からない状態でしたが、教養にあたり十分な時間をいただいたおかげで、自信と安心感が出てきました。

現在は、様々な業務に取り組むなかで見つけ、興味を持った分野を伸ばすために以前よりも意欲的に業務に取り組んでいます。自分の得意・不得意、向き・不向きは実際に取り組んでから分かるものです。食わず嫌いはしない方が良く、案外食べるてみると美味しい(自分に向けた業務)かもしれません。

また、職場は先輩や上司に相談しやすい環境です。例えば、業務内容に関する質問や相談は先輩方に、プライベートの相談は上司にするなど、多くの人とコミュニケーションを取ることが大切です。特に挨拶は、立派なコミュニケーションになり、重要です。積極的にしていきましょう。

学生

担当する業務は、広域調整部門のみですか？

基本的には広域調整部門の業務を担当しますが、警察庁へ出向し、政策立案などの企画業務を担ったり、サイバー警察局等、他部門で活躍する職員も多くいます。

学生

警察官のように体力は必要ですか？

警察活動を技術的にサポートしており、デスクワークが主となりますので、体力に自信が無い方でも大丈夫です。

学生

語学やプログラミングは苦手ですが、大丈夫ですか？

大丈夫です。語学やプログラミングを学んできていない職員は多数おり、全員がそれらの分野に進むわけではありません。一通り業務を覚えた上で、それぞれの適性に合った分野を選択していきます。

また、本人の希望次第で各種情報技術の研修制度を通じて能力を向上させることもできます。

学生

勤務形態について教えてください。

通常勤務（1日7時間45分（週38時間45分））のほか、交替制勤務（原則として4週間につき8日の週休日を割り当て、1週間当たり平均38時間45分の勤務時間）があります。

学生

転勤について教えてください。

全国転勤となります。異動に関する希望調査を毎年実施しており、本人の希望や異動先の業務内容、家庭の事情等を十分考慮し決定されます。

学生

他省庁への出向はありますか。

あります。本人の希望や能力により選定され、例えば、外務省へ出向し、海外の大使館等で勤務することもあります。

お問い合わせ先

Contact Information

関東管区警察局 広域調整部

関東管区警察局情報通信部通信庶務課(窓口)
埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
TEL 048-600-6000(内線 6032~6034)

近畿管区警察局 広域調整部

近畿管区警察局総務監察部警務課人事係
大阪府大阪市中央区大手前3丁目1番41号
TEL 06-6944-1234(内線 2632・2633)

九州管区警察局 総務監察・広域調整部

九州管区警察局総務監察・広域調整部警務課人事係
福岡県福岡市博多区東公園7番7号
TEL 092-622-5000(内線 2632・2633)